

材料（2人分）

きくらげ	1 g (1個)
油揚げ	10 g
しらたき	40 g
しょうゆ	小さじ1弱
砂糖	小さじ1/2
酒	小さじ1/2
だし汁	大さじ1/3
大根	60 g
ニンジン	10 g
キュウリ	20 g
塩	少々
黄菊	20 g
合わせ酢	
酢	大さじ1/2
酒	小さじ1
油	大さじ1/2
ポン酢	大さじ1/2
砂糖	少々
塩	少々
コショウ	少々

1人当たりの野菜使用量・55g
エネルギー···73Kcal
塩分···0.9g



◆七福なます

定番の紅白なますをアレンジ。材料の品目も増え、バランスもアップ！酢の味がまろやかになるので、なますが苦手な方も食べられます。

作り方

- ①きくらげは水で戻し、石づきをとて千切りにする。
- ②しらたきは熱湯にくぐらせて、4~5センチの長さに切る。油揚げは熱湯をかけて油抜きをし、千切りにする。
- ③黄菊は熱湯に酢を少々入れてさっとゆでて水にとり、水気を切る。



④大根、ニンジン、キュウリは4~5センチの長さの千切りにし、塩を少々振っておく。

⑤鍋にだし汁、酒、しょうゆ、砂糖を入れて煮立て、①と②を入れて中火で煮合め、そのまま冷やす。

⑥④の水気を固く絞って、③、⑤、合わせ酢を加えて混ぜる。



管理栄養士の皆さんにお聞きしました

Q 食生活が乱れがちな年末 仕事とは、一人ひとりの身体や栄養状態などに応じて、健康増進のための栄養指導を行っています。

Q 健康と食生活の関係について教えてください。 以前の健康づくりは、運動を主体に考えられてきましたが、現在は、糖尿病や高脂血症といった生活習慣病の予防という観点から、食事や栄養面にも重点を置くようになりました。しかし、運動切れの車がエンストするように、食生活の乱れは身体の不調につながります。健康と食生活は切っても切れない関係なんです。

Q 日ごろの食生活で気を付けることは何でしょう。 札幌市民の食生活調査の結果、全国平均と比べて野菜の摂取量が少なく、また若年層では、朝食を抜く率が高いことが分かりました。「食事は一日三回、毎食野菜料理を食べる」ということを実行してほしいですね。

また、栄養素はお互い助け合って身体に吸収されるものなので、いろいろな食品を偏りなく使い、バランスのよい食事を心掛けてほしいと思います。

◆西保健センター
TEL (621) 4241

お気軽にご相談ください。

Q 管理栄養士の仕事とは。 一人ひとりの身体や栄養状態などに応じて、健康増進のための栄養指導を行っています。

Q 年始に気を付けることはあります。 お酒を飲む機会が多くなることが多いですが、二日酔い対策として、ビタミンB₁、ビタミンC、肝臓の働きを助けるたんぱく質などをきちんと取り、空腹で飲まないことが大切です。また、宴会の予定のあるときは二、三日前から食事量を控えめにすることが、肥満対策につながります。



西保健センター管理栄養士。左から、松田由美子さん、大和田知子さん、佐藤真帆子さん

Q 保健センターで実施している事業は。 いる事業は、ヘルスマイト養成講座や各種健康教室の開催、ヘルシーメニューの実施などが実施しています。乳幼児健診のと

めの生活習慣改善相談を実施しています。電話相談も隨時お受けしています。また、西保健センターでの生活習慣改善相談を実施しています。

生士などの専門職員がおり、また、西保健センターでの生活習慣改善相談を実施しています。電話相談も随时お受けしています。また、西保健センターでの生活習慣改善相談を実施しています。